

会 議 名	令和4年度 第1回 板橋区産業活性化推進会議
開 催 日 時	令和5年3月27日（月）15時00分から16時30分まで
開 催 場 所	区役所北館 11階第2委員会室
出 席 者	14人 〔委員〕堀田 和彦氏 山田 敏之氏 原田 香奈子氏 大島 隆夫氏 齊藤 得彌氏 木村 博之氏 大矢根 康隆氏 平松 有恒氏 百中 さおり氏 平岩 俊二氏 〔区側出席者〕板橋区長 小林課長 池田課長 藤原支所長 〔産業振興公社〕大森事務局長
会議の公開（傍聴）	<u>公開（傍聴できる）</u>
傍 聴 者 数	0人
議 事 内 容	委嘱状伝達式 1 開 会 2 委嘱状交付 第1回会議 1 委員紹介 2 会長・副会長選任及び挨拶 3 会議の公開について 4 議 題 (1) 産業活性化推進会議及び産業振興構想・事業計画について (2) 第7期スケジュールについて (3) 板橋区産業振興事業計画 2025 について (4) 意見交換
配 布 資 料	資料1 板橋区産業活性化推進会議 委員名簿 資料2 産業活性化推進会議及び産業振興構想・事業計画について 資料3 第7期委員スケジュールについて 資料4 板橋区産業振興事業計画 2025（概要版） 参考1 板橋区産業活性化推進会議設置要綱 参考2 産業活性化推進会議傍聴規程 参考3 付属機関等の会議の公開に関する基準 参考4 板橋区産業振興事業計画 2021 施策・事業実施結果
所 管 課	産業経済部 産業振興課 工業振興係 (3579-2193)

以下、議事要点

<委嘱状伝達式>

区長より第7期委員に委嘱状の交付、板橋区長より挨拶。

<第1回会議>

○委員紹介

小林課長から第7期委員、関係課長の紹介。

○会長・副会長選任及び挨拶

板橋区産業活性化推進会議設置要綱第5条の規定に基づき、委員の互選によって会長に堀田委員、副会長に山田委員が就任。堀田会長、山田副会長より就任の挨拶。

○会議の公開について

堀田会長から付属機関等の会議の公開に関する基準に基づき公開されることを説明。

○議題（1）産業活性化推進会議及び産業振興構想・事業計画について

小林課長より板橋区産業活性化推進会議の目的、所掌事項、産業振興構想・事業計画と各関連個別計画との関連性について説明。

○議題（2）第7期スケジュールについて

小林課長より令和4～7年度の開催予定回数、議題等と検討会について説明。

[主な質問、意見等]

① 検討会は既に設置されているのか。

→答弁：今は設置されていない。資料には今の構想 2025 策定の際に設置された検討会を例として記載している。

② 検討会のメンバー、議論内容はどのようなことを想定しているのか。

→答弁：各検討会の委員は 10 名以内、会長が任命するということは決まっているが、どのような枠組みにするか、構成されるメンバーなど詳細は会議内で検討していく。

○議題（3）板橋区産業振興事業計画 2025 について

小林課長より板橋区産業振興事業計画「4つの展開」「コロナ禍からの経済再生」「SDGs への貢献」「区のこれまでの取組」について説明。

[主な質問、意見等]

① 区としては基本的にコロナ以前に戻す方向なのか。

→答弁：戻す方向。経済状況としては戻っていない状況もあるため、引き続き支援を続けていく。参考資料4「事業計画 2021 施策・事業実施結果」内の総括表にもある通り、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期等が相次いだ。このような中止・延期された事業も今後復

活かしていく意向である。

② 議題（３）の意図は何か。

→答弁：今回第７期になって新規で就任された委員が多いこと、来年度から計画 2025 の進捗状況の検証が始まることから概略を説明した。

③ 展開 1～4 は現在取り組んでいることなのか。

→答弁：現在取り組んでいる。

④「展開 1 区内産業を支える人材の育成支援」について、育てたい人材がそもそもいない。どの企業も同じ問題を抱えているが、解決策等について如何か。

→答弁：ハローワークと連携した就職面接会などを実施しているが、マッチング率は高くない現状がある。引き続き検討を進める。

⑤「展開 2 板橋ブランドの構築と強化」について、「ブランドコア会議」は現在どのような状況なのか。また今後の在り方等について検討をお願いしたい。

→答弁：コロナ禍で暫く開催できていなかったが、令和 4 年度久しぶりに開催することができた。今後の在り方については、ご意見いただければ検討できる余地はある。

⑥「展開 4 まちづくりと連動した産業の維持発展」について、様々な問題を抱えていると思うが、板橋区は板橋区だけで解決しようとしている。他自治体との連携など前向きに取り組んでもらいたい。

→答弁：過去の KICC プロジェクトやハローワークとの合同面接会などで他自治体等との連携に取り組んできたが、今後もすりあわせをしっかりと行い、例えば豊島区のものづくりメッセであればブース出展を行うなど、試験的に連携を広げていきたい。

○議題（４）意見交換

各委員から順に自己紹介と産業活性化に対する意見。

会議の内容は、以上のとおりである。